ポイント　★1　項とかっこを省いた式

- 加法と減法の混じった式は、減法を加法になおして、**加法だけの式**にする。
  $(+7)-(+9)+(-4)-(-5)=(+7)+(-9)+(-4)+(+5)$
- 加法だけの式で、$+$ で結ばれた1つ1つの数を**項**という。上の式の**正の項**は $+7,\ +5$、**負の項**は $-9,\ -4$。
- **かっこを省いた式**　項だけをならべて書く。$(+7)+(-9)+(-4)+(+5)=7-9-4+5$（最初の項が正の数のときは $+$ を省く）
- 計算は、正の項どうし・負の項どうしを集める。$7-9-4+5=12-13=-1$　答えが正の数のときは、$+$ を省いて書いてよい。

例題1　項とかっこを省いた式

$(-6)+(+9)-(+4)-(-2)$ の正の項と負の項を答えなさい。また、かっこを省いた式で表して、計算しなさい。

解き方 加法だけの式になおすと $(-6)+(+9)+(-4)+(+2)$。 **答**　**正の項** $+9,\ +2$　**負の項** $-6,\ -4$
$-6+9-4+2=11-10=1$　　**答**　$-6+9-4+2$、1

たしかめ　項とかっこを省いた式

(1) $4-7+2-9$ の正の項と負の項を、すべて答えなさい。

答

(2) $(+3)-(+8)+(-1)-(-6)$ の正の項と負の項を、すべて答えなさい。

答

(3) $(-5)+(+8)-(-2)-(+6)$ を、かっこを省いた式で表しなさい。

答

たしかめ　加法と減法の混じった計算

次の計算をしなさい。

(1) $(+4)-(+7)+(+5)$

答

(2) $(-6)+(+3)-(-8)$

答

(3) $(-9)-(+2)-(-4)$

答

(4) $(+8)-(-5)+(-10)$

答

(5) $(-4)+(-7)-(-15)$

答

(6) $(+6)-(+9)+(+2)$

答

(7) $(-11)-(-4)+(+9)$

答

(8) $(+5)+(-13)-(-2)$

答

解答（答えと短い解き方）

正負の数 基礎② 加法と減法の混じった計算

たしかめ　項とかっこを省いた式

(1) 正の項 $+4,\ +2$　負の項 $-7,\ -9$

加法だけの式にすると
$(+4)+(-7)+(+2)+(-9)$。

(2) 正の項 $+3,\ +6$　負の項 $-8,\ -1$

加法だけの式にすると
$(+3)+(-8)+(-1)+(+6)$。

(3) $-5+8+2-6$

$-(-2)$ は $+2$、$-(+6)$ は -6。

たしかめ　加法と減法の混じった計算

(1) 2

$4-7+5=9-7=2$

(2) 5

$-6+3+8=11-6=5$

(3) -7

$-9-2+4=4-11=-7$

(4) 3

$8+5-10=13-10=3$

(5) 4

$-4-7+15=15-11=4$

(6) -1

$6-9+2=8-9=-1$

(7) 2

$-11+4+9=13-11=2$

(8) -6

$5-13+2=7-13=-6$